

# 薩摩川内市議会だより

発行 薩摩川内市議会  
編集 議会だより編集委員会

〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号  
TEL 0996-23-5111(代表) FAX 0996-23-5015  
ホームページ <http://www.city.satsumasendai.kagoshima.jp>



## きやんせふるさとフェスタ

3月15日(土)～16日(日)開催

川内駅前から国道3号にかけて約1km、木市・陶器市・お魚市などさまざまな店が軒を連ねます。また、川内駅前ステージではキャラクターショーも開催されます。

ふじかわてんじん が りゅうばい  
**藤川天神臥竜梅**

見頃は、2月中旬から3月初旬

川内駅より車で約30分のところにある藤川天神は、太宰府に左遷された後、ここに隠退、没したとされる菅原道真公を祀る神社。境内には道真公お手植えの一株が繁茂したといわれる梅、約150本があります。



## 平成19年第5回定例会 (12月3日～12月26日)

- 主な議案について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- 一般質問20名登壇・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3～P 8
- 各常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 9～P 10
- 各特別委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 10～P 11
- 議案等の審議結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 11～P 13
- 請願・陳情の処理状況・議会のうごき等・・・・ P 14

## ◎財産の取得について次の4件が可決されました。

### 1. ICカード標準システム機器の購入

- 証明書広域交付サーバ……………1台
- 自動交付機……………4台
- 窓口交付端末……………8台
- 移動連絡車端末……………2台

一式 27,975,150円

### 2. 小学校教育用コンピュータの購入

コンピュータ247台及びその周辺機器等

59,430,000円

- |                |                 |                |
|----------------|-----------------|----------------|
| ●水引小学校……………33台 | ●育英小学校……………40台  | ●八幡小学校……………15台 |
| ●高来小学校……………23台 | ●城上小学校……………14台  | ●吉川小学校……………7台  |
| ●陽成小学校……………12台 | ●湯田小学校……………10台  | ●西方小学校……………7台  |
| ●樋脇小学校……………31台 | ●市比野小学校……………38台 | ●倉野小学校……………5台  |
| ●藤本小学校……………5台  | ●野下小学校……………7台   |                |

### 3. 本土・甕島間ネットワーク増速整備用の光ファイバケーブル心線の購入

光ファイバケーブル心線(6心)39,100メートル

23,272,305円

### 4. 支所用パソコンの購入

統合内部システムの導入に伴う機器整備用 195台

23,341,500円

## ◎平成19年度第2～4回補正予算が可決されました。(単位：千円)

区 分		予算現額	補正額	補正後の額
一 般 会 計		47,466,809	136,567	47,603,376
特 別 会 計	簡易水道事業	751,100	8,932	760,032
	温泉給湯事業	63,110	1,049	64,159
	公共下水道事業	514,662	△9,979	504,683
	漁業集落排水事業	114,680	55	114,735
	天辰第一地区土地区画整理事業	1,697,844	△129,348	1,568,496
	川内駅周辺地区土地区画整理事業	944,482	20,239	964,721
	入来温泉場地区土地区画整理事業	250,443	170	250,613
	国民健康保険直営診療施設勘定	1,011,962	△6,139	1,005,823
	介護サービス事業	232,293	616	232,909
	国民健康保険事業	11,727,650	165,944	11,893,594
	老人保健医療事業	13,832,400	23,166	13,855,566
	介護保険事業	8,398,029	202,960	8,600,989
	公営企業会計(水道事業)			
	収益的収入	1,364,279	0	1,364,279
	収益的支出	1,330,426	757	1,331,183
	資本的収入	166,694	0	166,694
	資本的支出	1,060,059	58	1,060,117
公営企業会計(自動車運送事業)				
	収益的収入	128,364	0	128,364
	収益的支出	128,364	(組替え)0	128,364
	資本的収入	300	0	300
	資本的支出	801	0	801

### 主な内訳

(一般会計)

・大雨による林道椿線の地すべり災害復旧(上甕町平良地内) 100,000千円

(特別会計 国民健康保険事業)

・高額療養費(未申請者に対するもの) 151,200千円

## 一 般 質 問

### ① 高橋 修二 議員 (友和会)

- 1 認定農業者の現状と今後の育成について

### ② 鷺山 和平 議員 (むつみ会)

- 1 川内・甌島航路開設に向けての構想等について
- 2 上甌島の道路整備について

### ③ 江口 是彦 議員 (青雲会)

- 1 自治基本条例の策定について
- 2 甌島の漁業振興のために

### ④ 福田 俊一郎 議員 (薩摩川内会)

- 1 自治基本条例の制定に向けた取組
- 2 核燃料税と使用済核燃料税についての対応
- 3 災害時における救援物資の提供
- 4 インフルエンザ菌b型(Hib)対策への方針

### ⑤ 瀬尾 和敬 議員 (青雲会)

- 1 市職員の資質向上策について
- 2 民間活力によるまちづくり構想について
- 3 全国学力テストについて

### ⑥ 川添 公貴 議員 (創政会)

- 1 安心子育て・薩摩川内市宣言について

### ⑦ 和田 岸夫 議員 (むつみ会)

- 1 上甌の渇水対策について

### ⑧ 井上 勝博 議員 (日本共産党)

- 1 公共関与型産廃施設建設問題について
- 2 後期高齢者医療制度について
- 3 自衛隊への個人情報提供問題について

### ⑨ 今塩屋 裕一 議員 (薩摩川内会)

- 1 入湯税について
- 2 工業団地について

### ⑩ 江畑 芳幸 議員 (市民クラブ)

- 1 消防広域化に対する考えは
- 2 森林政策について
- 3 観光施設のPR手法について

### ⑪ 中島 由美子 議員 (公明党)

- 1 インフルエンザ対策について
- 2 妊婦健診5回までの無料化について
- 3 AED設置状況と貸出しについて
- 4 学校司書の嘱託化に向けてと図書室の読書環境について

### ⑫ 樗木 孝治 議員 (薩摩川内会)

- 1 県道43号線の整備状況について
- 2 原子力発電所立地(旧高江村)地元3町に対する支援策について

### ⑬ 佃 昌樹 議員 (市民クラブ)

- 1 市政への提言
- 2 公共関与型管理型最終処分場に関連して
- 3 一般競争入札について

### ⑭ 寺脇 幸一 議員 (むつみ会)

- 1 市長の政治姿勢について
- 2 福祉行政について

### ⑮ 種田 弘二郎 議員 (新生会)

- 1 児童生徒の表彰制度の制定について
- 2 学校の運動場のライン引きなどに使用されている消石灰について

### ⑯ 杉藪 道朗 議員 (公明党)

- 1 外来有害生物への対応について
- 2 ハイタウン平佐住宅に郵便ポストを
- 3 陸上競技場に照明設備を
- 4 内部障害、内臓疾患患者の安全、安心の確保について

### ⑰ 古里 貞義 議員 (新生会)

- 1 第一次薩摩川内市農業振興基本計画策定の取組について
- 2 職員給与の格差是正について

### ⑱ 堀之内 盛良 議員 (むつみ会)

- 1 緑の基本計画策定について

### ⑲ 宮里 兼実 議員 (むつみ会)

- 1 電源立地地域薩摩川内市地区近未来バイオクリーン総合研究センターの誘致運動について

### ⑳ 森永 靖子 議員 (薩摩川内会)

- 1 竜宮文化フェスタ こしきの恵・食の祭典について
- 2 ファミリーサポートセンターについて

◎以降に主な質問の内容を紹介しますが、紙面の都合上、質問項目のうち議員が希望した1項目を掲載してあります。詳しくは会議録をご覧ください。なお、議員名の後段の( )内は所属会派の名称です。

認定農業者の現状と今後の育成について



高橋 修二

質問 本市の認定基準として、所得目標、年間三百八十万円程度、労働時間目標、年間二千時間程度となっているが、認定状況はどうか。五年毎の更新で再認定、再々認定者もいるが、改善計画の目標達成状況はどうなっているか。また、これら未達成者に対する育成支援方法と本市での認定農業者の数値目標はどれくらいか伺う。

答弁 現在、本市の中には認定農業者が二百二名、個人が百七十九名、法人が二十三団体いる。改善計画の目標達成状況では、大体七割以上の方が所得目標は達成しているものの、労働時間目標はなかなか農業者の皆さん方には達成しがたい数値であるとの結果が出ている。これまでの取組の反省を踏まえて、今後、認定農業者に対するサポート体制を強化して参りたい。本市の認定農業者の目標数は二百二十四名である。

川内・甕島航路開設に向けての構想等について



鷺山 和平

質問 市長は九州新幹線全線開通時までには、川内・甕島間に超高速船を就航させたいと答弁されているが、川内・甕島航路の開設は、島民の利便性の向上、観光産業の振興促進、薩摩川内市民の一体感醸成に大いに寄与するものと確信しているが、薩摩川内市が建造を計画している超高速船の性能及び実現のための課題を示されたい。

答弁 私は市長に就任してから甕島については、「宝の島」であるということをお機会あるごとに申してきた。この航路を実現するためには「財源の確保」、「運航事業者の決定」、「川内港の整備」等の課題があるが、一番大切なことは、甕島市民のお考え、意見である。なお、超高速船については、時速七十キロ程度を想定している。

薩摩川内市の「自治基本条例」策定計画について



江口 是彦

質問 ①策定しようとする自治基本条例の特徴は何か。この条例の中で、薩摩川内市は何を大事にするのかということの規定が必要がある。②市民参画・協働の仕組みづくりが強調されているが、策定過程での「協働」はどのように考えているのか。③「市民投票制度」についても、条例の中にかかり書き込むべきと思うがどうか。

答弁 ①地区コミュニティ協議会は、地区振興計画等を策定し、まちづくりに参画していただいているが、その活動根拠を規定しなかったことで、条例化した。条例をつくる際には、情報共有や協働・参画の三項目について、大事にしたい。②市内四十八カ所をめどに開催する意見交換会、総合計画審議会、市政モニター、女性五十人委員会及びパブリックコメント等の機会を協働と考えている。③本市としては、民意の反映は議会を優先することとし、住民投票制度は消極的に解している。

災害時における救援物資の提供について



福田 俊一郎

質問 ①災害時における各地からの救援物資の受け入れについての方針は。②食料、飲料水、生活必需品等の備蓄物資計画における流通在庫備蓄については、民間業者等との食料供給協定を締結することと努めることとなっているが、現状と今後の取組は。③災害対応型自動販売機については、早期に対応すべきであるが、いかがか。

答弁 ①規定に基づいて、問題のないよう対処して参りたい。②食料供給協定等は、まだ締結していないので、これについては検討して参りたい。③災害時において、飲料水の確保は重要なことであるので、協定の締結について前向きに検討したい。

全国学力テストについて



瀬尾 和敬

**質問** 今年四月に実施された全国学力テストにおいて、本市の児童生徒の学力についてどのような分析しているか。この学力テストでは、ただ単に学力のみを調査するのではなく、児童生徒の家庭での生活態度等まで調査している点には驚いた。本市としては、これらを踏まえ、児童生徒の学力向上策を今後どのように進めるのか。

**答弁** 小学校は、国語・算数ともに県の平均正答率を全て上回っていた。中学校は、国語も算数も県の平均正答率と同等であり、本市の小・中学校とも学力は劣っていない。また、国の調査結果の分析によると、基礎的な知識に比べて、その知識を活用する能力が低いという結果が出ており、本市も同じ傾向だった。また、学習状況調査も行われているが、基本的な生活習慣と学力の相関関係は非常に深いものがあると考えられる。これらの結果を受け、各学校には児童生徒に知識、技能を活用する力をも身につけさせる必要がある。授業の改善に努めるよう指導していかねばならない。また、基本的な生活習慣の確立を図るため、家庭と連携した取組を進めたい。

## 安心子育て・薩摩川内市宣言について



川添 公貴

**質問** 新しい行政課題として、保育園・幼稚園の無料化、もしくは全世帯一律低額料金化、さらに、中学校三年生までの医療費自己負担の無料化を検討する考えはないか。市民・子育て世代の経費を軽減する事で、ゆとりある子育て、また、少子化対策になると考える。更に、若年人口も増えると考ええる。また、私立幼稚園奨励金の支払方法の見直しを検討できないか。

**答弁** 安心子育てのまちづくりの考え方については同感である。本年四月からようやく三歳児未満についての医療費の無料化を実施したばかりであり、実際にそうなるには難しい問題がある。しかしながら、平成二十一年度に見直す薩摩川内市次世代育成支援対策地域行動計画に基づき、財政状況を勘案しながら、子育てしやすいように、少しでも少子化対策の一環としてつながるような方向性を見出し、関係は、研究させていただきたい。

と思う。少子化対策の一環として、少しでも他市のまちと違った子育て支援、少子化対策の事業施策について、十分検討して参りたい。



## 上甌の湧水対策について



和田 岸夫

**質問** 上甌島は山が浅く、保水力が弱い為、今年みたいに秋以降雨が少なく、水不足が深刻な問題となる。毎日節水を呼び掛けているが限界がある。雨頼みではなく、緊急の対策が必要ではないか。また、三年後には上甌町の簡易水道が一本につながる事から、長期的観点に立ち、抜本的な対策が必

要と思うが、市長の見解を伺う。

**答弁** 緊急の対策は、利用可能な河川水の活用や浅井戸の試掘等の実施により水源を確保し、断水にならないように努めたい。また、長期的な観点からの対策は、里地区から簡易水道を結び、上甌島全体での有効な水の運用ができないか、水道事業の統合などを含めて検討するなど抜本的な対策を講じる必要があると考える。

## 後期高齢者医療制度について



井上 勝博

**質問** ①保険料を安くするために県へ財政支援を求めつつもりはないか。②高齢者の滞納者から保険証を取り上げるべきではないか。③七十歳から七十四歳までの医療費窓口負担が二割から一割になる。市独自の助成制度をつくって負担を増やさないようにできないか。

**答弁** ①十一月月上旬に、保険事業に対する補助制度の創設について、県知事への要望を行った。②滞納者については、納税相談等をして

いただき、短期間の保険証の交付、あるいは資格証明書の交付ができるだけないように努めたい。③財政的な負担に耐えがたいので、現実的でない。したがって、できるだけ医療費が上がらないよう、健康を維持できるような施策等をする必要がある。

入湯税について



今塩屋 裕一

質問 現在「入湯税の課税免除」を受け、指定管理者制度で委託経営されている温泉施設の入湯税は課税されていないが、税の使途の中には、予算を付け改修工事等が行われている。課税免除を辞め、他の民間温泉事業者と同じように税を課すべきではないか。

答弁 入湯税については、東郷温泉ゆつたり館と里交流センター、島館の二施設のみ、市町村合併のときからこれまで課税免除をしている。現在、これらの市の施設は市の直営から指定管理者制度、代行管理をしていただくようになってきたが、他の施設と同様に来年四月から課税を行い、減免はしないよ

う、今回の条例改正の中に規定をしているところである。

観光施設のPR手法について



江畑 芳幸

質問 高速道路が開通し、九州新幹線の全線開通時は新大阪からの乗り入れも報道されているが、車・鉄道利用者それぞれを対象に観光パンフレット、A四版のものを作成し、県外を含め配布してはどうか。また、中郷上池には野鳥が多く生息しているが、観光客のために野鳥に関する案内看板を設置してはどうか。

答弁 九州新幹線全線開通に間に合うように、PRをしていかなければいけないと考えている。パンフレット等については、人の目を引くようなものをつくり、県外を含めたサービスエリアあるいはいろいろな観光施設に置けないか検討したい。また、中郷上池の野鳥の関係については、非常に参考になる御意見をいただいたので、案内板の作成方法について、研究をし、できるだけ早い時期に看板を

設置したい。



中郷上池

AEDの貸出しについて



中島 由美子

質問 市内のAEDの設置は、公共施設を中心に充実してきている。しかし、マラソン大会や運動会、また、子ども達も参加する体育大会等にも、万が一に備えて準備するべきと考える。そこで、様々なスポーツイベントの際に活用できるように、貸出用のAEDを準備し、広く知らせていく考えはないか。

答弁 AEDの設置状況は、市の公共施設等に現在七十一台を設置

している。また、人が多く集まるイベントにはこれまでAEDを準備しているが、AEDの設置施設の休館により、各種イベントに必ずしも貸出しのできる状況にはなっていない。今後、イベント貸出用のAEDについては、別途導入していくことを検討して参りたい。

県道四十三号線(川内・串木野)の整備状況について



樗木 孝治

質問 川内小学校区の死亡事故のあった宮里町宮里バス停付近、峰山小学校区高江町猫岳の麓から峰山コミュニティセンターまでは、子どもたちの通学路である。歩道がなく、朝の通学時間帯は朝日が目に入り、事故の多い箇所となっている。用地買収の現況及び危険箇所優先的な歩道設置、測量設計等、今後の見通しについて伺う。

答弁 県道四十三号川内串木野線の整備促進については、以前から県に要望しているところである。現在、倉浦地区でのり面工事と宮里町で道路改築事業に伴う用地取得が行われているところであるが、

宮里町では、交通安全上、志奈尾神社から下流七〇〇メートル区間を優先して用地取得を行っていくと聞いている。南九州西回り自動車道のインターチェンジの関係もあり、早急な整備が必要であると認識しており、暫定的な歩道の整備も含め、県にはこれからも整備促進を要望していく。

## 産業廃棄物最終処分場について



佃 昌樹

**質問** ①浸出水の漏えいはいつかは起こる。影響を受ける範囲を把握するため、地下水脈調査が必要では。②市長は、地域住民の意見を聞いて、可否の判断をするというが、地域住民とはどの範囲か。③処分地が整備地となった場合、地元と事前協議を行うが、その時の関係地域、関係者の範囲をどう考えているか。

**答弁** ①県の産業廃棄物専門委員会、この問題については整理されるように、県に要請して参りたい。②地元四自治会を基本にしなから、処分場の設置等に伴い生活

環境に影響が生じるおそれのある地域の住民であると考えている。③私は②と同じであると理解しており、県もそれを参考にして関係地域あるいは関係者と判断すると思う。

## 保健、福祉行政について



寺脇 幸一

**質問** ①母子保健事業（健康さつま川内二十一）の取組状況は。②介護保険事業は平成十二年に介護保険法が施行され第三期に入っているが、ケアマネージャー、サービスを提供する事業所また、行政の三者連携が必要不可欠であるが、取り組み状況は。③地域包括支援センターの業務運営が一年八ヵ月経過しているが、問題点、課題は。

**答弁** ①本事業については、住民への啓発等を行い、また、健康づくり推進員や母子保健推進員等の活動を通じ、各種検診の検診率を引き上げたい。②サービス事業者ごとに、あるいは小グループごとに意見交換会を開き、課題、情報共有を密接にしている。③センター職員の専門職の確保、研修

の問題等があるので、なお一層資質向上に努力したい。

## 児童生徒の表彰制度の制定について



種田 弘二郎

**質問** 児童生徒の表彰制度は、地域全体で子どもを褒めて育てようという制度である。大人が子どもたち一人一人のいい点を見付けて表彰することで、子どもたちが奮起をする。表彰により、その良い面を伸ばすことが健全育成に効果が大きいと考えるが、こうした薩摩川内市の特有である表彰制度を制定してはどうか。

**答弁** 児童生徒を表彰することは、大変意義があると考える。しかし、このような制度を制定している自治体は、ほとんどが小規模校であり、小・中学生が約九千人以上いる本市の場合は、課題が多いと考える。また、現時点においては、既存の規則ないし要綱を活用して表彰制度を実施していけばよいと考える。よって、新たな条例の制定は現在のところ、考えていない。

## 内部障害者、内臓疾患患者の安全、安心の確保について



杉 道朗

**質問** 心臓機能や膀胱または直腸機能等に障害のある内部障害者は、外見から病状が分からないために社会生活の中で苦慮されている。そこで公共施設等における障害者用駐車場やトイレなどの利便性向上を図るために施設の整備も含め、内部障害者の存在が視覚的に認知できる様、ハートプラスマークの普及啓発、表示に努められないか。



**答弁** 内部障害者マークであるハートプラスマークの公共施設の駐車場への表示や、あるいは内部障害者用トイレの整備は、十分に対応できていない。よって、今後内部障害者が利用できる駐車スペースを確保するなどし、ハートプラスマークの普及・啓発を必要とする。また、内部障害者

用トイレの整備は、川内駅に整備しているので、他の施設においても、既存のトイレを改善できるように検討したい。

第一次薩摩川内市農業振興基本計画策定の取組について



古里 貞義

質問 合併四年目を迎えた本市は、国・県の指針等を踏まえ、農業振興基本計画を策定予定である。同計画で本市の新しい農業振興が始まることに大変期待している。この計画が国・県の補助事業の受け皿だけでない、本当の意味の本市の計画とするためには、どのような手法で目標設定をし、五年後の結果を出すつもりなのか。

答弁 この計画は、合併前旧自治体の特性を生かした、将来の本市農業振興の方向性を明確にし、計画的かつ効果的なものとし、五カ年計画とした。また、国や県のあるいは市の総合計画等を十分参考にし、整合性の取れるものでなければいけない。そのためには、関係団体等と十分協議、連携をし

ながら実行性のあるものとしていたが、一年ごとに進行管理を実施しながら、この計画の目標達成に向けて努力していく。

緑の基本計画の策定について



堀之内 盛良

質問 本市は、第一次総合計画の上期基本計画において、公園緑地の整備については、緑の基本計画等に基づき、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を認識し、身近な公園や緑地整備に取り組みること等としている。本市の緑の基本計画策定と、その取組現状は。また、今後の公園緑地の維持・管理の在り方について伺う。

答弁 本市の緑の基本計画については、総合運動公園をはじめ、現在整備をしている各公園の進捗状況や財政状況を勘案しながら策定をして参りたい。また、この計画を策定するときに併せて、過疎・少子化のためにあまり使われていない、荒廃化した公園も含めて、公園の整備計画、維持・管理についても検討して参りたい。

電源立地地域薩摩川内市地区近未来バイオクリン総合研究センターの誘致運動について



宮里 兼実

質問 現在の本市の基本的な課題は、自治体自身が独自の戦略を持ち、産業振興等に真剣に着手し、取り組むことである。合併後約八百億円の借金、人口も年に約千人ずつ減少している。今後、道州制を踏まえ、北鹿児島を中心的作用を担う為にも、同総合研究センターを誘致すべきだが、今後の取組に対する考えを再度伺う。

答弁 同総合研究センターの誘致については、本市の将来発展のため一つのビジョン、構想として熱い思いを持っておられ、その中からの一つの提案だということであり、その趣旨は十分理解をしたところである。一部の市民の方々がそういう取組をされているということがあるので、今後ある程度具体的に、会社、企業、研究所名等が出てきた場合には、研究・調査をした上で取り組みたい。

甌島からの贈り物 お魚について キビナゴのブランド化



森永 靖子

質問 合併して薩摩川内市を象徴する魚はキビナゴであると言われる三年が経過した。その間、キビナゴは天皇賞を受賞し、また、店頭では甌島のキビナゴが阿久根産という表示になっており、とても残念である。早く、こしきブランドとして、認証して欲しいと考えるが、取組状況等はどうか。

答弁 産地表示の件については、できるだけ早い機会に市内に市場を整備したいと考えており、現在市場の建設構想を委託している。また、ブランド化については、大変厳しい審査を受けなければならぬので、本市の若手職員で構成する職員まちづくり研究会において、ブランド化に向けての諸手続き等を含め、現在一生懸命研究・勉強しており、研究がまとまった時点で、薩摩川内市ブランド委員会を設立するなど、鋭意取り組んで参りたい。



# 各常任委員会 報告

各常任委員会は、それぞれ付託された議案の審査等を行い、主に次のような意見・要望が述べられました。

## 企画経済委員会

委員長 堀之内 盛良

十二月十九日・二十一日開催

(一) 平成十九年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分について

①自治基本条例(仮称)については、市民に必要な地域の特性を反映したものとされたい。

②四十八地区コミュニティ協議会を対象としたまちづくり意見交換会の実施に当たっては、多くの市民参加と自治基本条例(仮称)の制度を理解していただけるよう努力され、行政主導で同条例を制定することのないようにされたい。

③自治基本条例(仮称)を市民へ説明する際は、ビデオの利用も検討されたい。

④行政改革に取り組んだ成果をコミュニティ協議会長との会合の場で公表するなどして、市民の理解



遊湯館

に努められたい。  
⑤行政改革を進めるに当たっては、職員の意識改革も必要であり、市内にある企業からも講師を招き、研修会を実施されたい。  
⑥産農の将来を見据え、現地調査をしながら、今後の農業施策を研究されたい。  
⑦農業振興基本計画については、農業従事者が高齢化していることから、農家にも理解しやすい基本目標と施策を検討されたい。  
⑧肥薩おれんじ鉄道の経営安定化については、国・JRへの支援要請を含め、今後も同鉄道の存続に向けて努力されたい。  
⑨極協観光拠点施設遊湯館へは、多くの観光客が訪れることから、市比野温泉街への誘客についての施策を旅館組合等と検討されたい。

(二) 所管事務の調査結果について  
観光、定住等の情報については、魅力あるキャッチフレーズを検討し、ホームページ上で幅広く周知されたい。

## 市民福祉委員会

委員長 福田 俊一郎

十二月十八日開催

(一) 薩摩川内市児童育成施設条例の一部を改正する条例の制定について

薩摩川内市立宮里児童館については、用途廃止後、宮里体育館との一体的な利活用も検討されたい。



宮里児童館

(二) 平成十九年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付

託分について

①母子保健推進員については、妊婦が安心して出産できるような支援体制の充実を図られたい。

②生活保護申請受付時の説明は、申請者に受給要件等が理解されるように努められたい。

③生活保護を受けている母子世帯については、子どもを預ける場所や仕事の斡旋などの自立支援に努められたい。

④ファミリーサポートセンターの業務に、産前産後の支援を加えることも検討されたい。

(三) 平成十九年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算について

離島医療のPRを図り、医師や看護師の確保に努められたい。

(四) 平成十九年度薩摩川内市国民健康保険事業特別会計補正予算について

高額療養費払戻しの勧奨通知については、市民の負担が軽減されるよう早めに対処されたい。

(五) 薩摩川内市後期高齢者医療に関する条例の制定について

後期高齢者医療制度に係る住民説明会については、高齢者が対象となるので、文字を大きくするなど、わかりやすい資料で説明するよう工夫をし、また、夜間などの時間帯の要望があれば可能な限り

対応されたい。

### 建設水道委員会

委員長 小村 亮一

十二月十八日開催

(一) 薩摩川内市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について  
郊外の市営住宅の用途廃止に当たっては、新たな住宅を建設されたい。

(二) 平成十九年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分について

① 区画整理事業に伴って、柴垣湯及びアゼロ湯を整備する際は、景観を含め、温泉設備の仕様等について十分に検討されたい。



柴垣湯 (入来町)

② 地籍調査事業については、国・県の補助枠を確保し、未完了地区の早期完了に努められたい。

### 総務文教委員会

委員長 大田黒 博

十二月十九日開催

(一) 薩摩川内市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について

本条例の制定にあたっては、今後、職員が意欲を持って自己啓発できるよう制度を推進されたい。

(二) 薩摩川内市税条例の一部を改正する条例の制定について  
本条例の施行にあたっては、実質的に事業者が負担することのないよう、入湯税の趣旨について広報等に努めるとともに、観光振興等の目的税の性格を配慮されたい。

(三) 平成十九年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分について

① 市立幼稚園の保育料の統一は理解するが、私立幼稚園への配慮と保護者への援助を早期に検討されたい。

② 司書補嘱託員の報酬にあつては、その専門性を考慮した額を検討されたい。

③ 司書補嘱託員の配置にあつては、管理面よりも教育的視野に立つて実施し、各学校現場の意見も取り入れながら、業務の平準化に努められたい。

④ 女性団体への補助金交付にあつては、組織の状況を考慮し、調整されたい。

⑤ 薩摩川内市総合運動公園の陸上競技場照明、周回道路の外灯については、防犯灯も兼ねることから積極的に設置を進められたい。



陸上競技場周回道路

⑥ 防災行政無線のデジタル化について、建物が多い市街部においては、放送が聞こえにくいことから優先的な整備に配慮されたい。

(四) 薩摩川内市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

① 人員適正化の一環として職員数削減だけの取組でなく、ワークシェアリングなどによる給与引下げの手法についても検討されたい。

② 人事院勧告に伴う人件費の増額に対しては、人員削減等の対応について、努力されたい。

## 各特別委員会 報告

各特別委員会は、次の項目について審査を行いました。

### 産業廃棄物管理型最終処分場対策調査特別委員会

委員長 新原 春二

十二月二十一日開催

(一) 立地可能性等調査結果及び特別管理産業廃棄物について

参考人として、鹿児島県廃棄物・リサイクル対策課の中園参事、藤崎技術補佐及び中村主幹兼係長、薩摩川内市駐在の前田参事、種子島参事及び新田参事並びに県が調査を委託している応用地質株式会社の大山グループリーダー及び眞鍋スタッフリーダーに出席要請

をし、十二月六日の鹿児島県産業廃棄物専門委員会に報告した立地可能性等調査結果の概要及び特別管理産業廃棄物について説明を求めた。

まず、地質調査として文献調査結果、現地調査結果、候補地周辺の地下水状況、第四紀断層調査結果及び鉾山坑道分布調査結果、静水圧透水実験として静水圧透水実験の概要及び候補地基礎岩盤の透水性の評価並びに遮水構造として遮水工の概要、遮水工の検討（遮水構造の選定フロー）、底盤部遮水構造の検討、法面部遮水構造の検討、当候補地における遮水構造の提案及び他県の公共関与事業における遮水構造について説明を受けた。

次に、鹿児島県産業廃棄物専門委員会での主な意見及びその他の意見について説明を受け、専門委員会の意見を踏まえ、地元説明会では用語解説の資料を追加していることの報告があった。

次に、立地可能性等調査のうち、覆蓋施設の検討、施設の配置計画及び浸出水処理施設の調査結果については、来年三月開催予定の鹿児島県産業廃棄物専門委員会において報告を予定していること、また、その他の生活環境等の影響調査についての今後のスケジュール

説明を受け、その都度、市、市議会、地元住民等に説明していく予定であることの報告があった。また、今月二十六日には、要望があったダイナマイトによる振動・騒音調査を予定しているとの説明を受けた。

その後、特別管理産業廃棄物についての説明を受け、質疑を行った。なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

①鹿児島県が市、市議会、地元住民等へ説明する際には、口頭の説明では誠意が感じられないことから、今後は、文書による報告・説明を徹底されたい。

②鹿児島県は、県内に産業廃棄物管理型最終処分場が一カ所もない現状を認識し、県の考え方を押し付けるのではなく、地元住民等との理解を深めることに努められたい。

③鹿児島県の主催で行う地元説明会においては、ルジオン値などの専門用語については、住民の理解しやすい表現とすることや、簡易模型等を用いるなど、説明要領を工夫されたい。

④採石場の操業継続については、地元住民が納得できるように業者と十分協議を行われたい。

## 平成19年第5回定例会議決結果

### 企画経済委員会への付託分

議案番号	件名	議決結果
議案第147号	財産の取得について（光ファイバケーブル心線）	原案可決
議案第148号	財産の取得について（支所用パソコン）	原案可決
議案第149号	薩摩川内市の農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第150号	薩摩川内市祁答院いむた滝の山森林浴の森条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第151号	薩摩川内市東郷温泉総合施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第152号	薩摩川内市いこいの村いむた池条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第153号	薩摩川内市里交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第154号	薩摩川内市塔之原活性化施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第159号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決

## 市民福祉委員会への付託分

議案番号	件名	議決結果
議案第155号	薩摩川内市児童育成施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第159号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決
議案第165号	平成19年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算	原案可決
議案第166号	平成19年度薩摩川内市介護サービス事業特別会計補正予算	原案可決
議案第167号	平成19年度薩摩川内市国民健康保険事業特別会計補正予算	原案可決
議案第168号	平成19年度薩摩川内市老人保健医療事業特別会計補正予算	原案可決
議案第169号	平成19年度薩摩川内市介護保険事業特別会計補正予算	原案可決
議案第171号	薩摩川内市後期高齢者医療に関する条例の制定について	原案可決
議案第172号	薩摩川内市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

## 建設水道委員会への付託分

議案第156号	薩摩川内市普通公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第157号	薩摩川内市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第158号	薩摩川内市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第159号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決
議案第160号	平成19年度薩摩川内市簡易水道事業特別会計補正予算	原案可決
議案第161号	平成19年度薩摩川内市温泉給湯事業特別会計補正予算	原案可決
議案第162号	平成19年度薩摩川内市公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決
議案第163号	平成19年度薩摩川内市天辰第一地区土地区画整理事業特別会計補正予算	原案可決
議案第164号	平成19年度薩摩川内市川内駅周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算	原案可決

## 総務文教委員会への付託分

議案第83号	薩摩川内市報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	修正可決
議案第142号	薩摩川内市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	原案可決
議案第143号	地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第144号	薩摩川内市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第145号	財産の取得について（小学校教育用コンピュータ）	原案可決
議案第146号	薩摩川内市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第159号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決
議案第170号	薩摩川内市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

### 本会議審議（委員会への付託省略分）

議案第138号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び鹿児島県市町村総合事務組合同約の変更について	原案可決
議案第139号	鹿児島県市町村総合事務組合の財産処分について	原案可決
議案第140号	財産の取得について（ICカード標準システム機器）	原案可決
議案第141号	鹿児島県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について	原案可決
議案第173号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決
議案第174号	平成19年度薩摩川内市簡易水道事業特別会計補正予算	原案可決
議案第175号	平成19年度薩摩川内市温泉給湯事業特別会計補正予算	原案可決
議案第176号	平成19年度薩摩川内市公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決
議案第177号	平成19年度薩摩川内市漁業集落排水事業特別会計補正予算	原案可決
議案第178号	平成19年度薩摩川内市天辰第一地区土地区画整理事業特別会計補正予算	原案可決
議案第179号	平成19年度薩摩川内市川内駅周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算	原案可決
議案第180号	平成19年度薩摩川内市入来温泉場地区土地区画整理事業特別会計補正予算	原案可決
議案第181号	平成19年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算	原案可決
議案第182号	平成19年度薩摩川内市介護サービス事業特別会計補正予算	原案可決
議案第183号	平成19年度薩摩川内市介護保険事業特別会計補正予算	原案可決
議案第184号	平成19年度薩摩川内市水道事業会計補正予算	原案可決
議案第185号	平成19年度薩摩川内市自動車運送事業会計補正予算	原案可決
議案第186号 ～議案第189号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
議案第190号	平成19年度薩摩川内市一般会計補正予算	原案可決

## 請願・陳情の処理状況

番号	件名	結果
陳情第8号	JR不採用問題の早期解決を求める意見書の採択についての陳情書	不採択
陳情第9号	建設関係建設コンサルタントの指名等級の見直しに関する陳情書	陳情取り下げ
陳情第11号	日本の森林・林業・木材関連産業政策と国有林野事業の健全化を求める陳情書	採択
陳情第12号	甌島航路の重要港湾川内港からの発着についての陳情書	採択
請願第13号	鹿児島県消防広域化計画策定に対する請願書	請願取り下げ
請願第14号	公契約条例制定に向けての請願書	不採択

## 意見書

次の意見書を可決し、関係行政庁に提出しました。

件名	提出先
鹿児島県核燃料税の定率配分に関する意見書	鹿児島県知事
森林・林業・木材関連産業政策と国有林野事業の健全化を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、環境大臣

## 議会のうごき

- 1月10日 鹿児島県市議会議員研修会（鹿児島市）全議員  
 16日 議員定教問題調査検討特別委員会  
 22日 総務文教委員会・河川改修対策調査特別委員会  
 23日 議会運営委員会行政視察 ～25日  
 28日 議会運営委員会  
 2月4日 議員定教問題調査検討特別委員会  
 12日 産業廃棄物管理型最終処分場対策調査特別委員会行政視察  
 ～14日  
 15日 議会運営委員会  
 20日 原子力発電所対策調査特別委員会  
 26日 本会議  
 3月6日 本会議（一般質問）  
 7日 本会議（一般質問）  
 10日 本会議（一般質問）  
 14日 企画経済委員会・建設水道委員会  
 17日 企画経済委員会・建設水道委員会  
 18日 総務文教委員会・市民福祉委員会  
 19日 総務文教委員会・市民福祉委員会  
 27日 本会議

※ 日程は変更になる場合があります。間近になりましたら、議会事務局にお問い合わせください。（ホームページでもお知らせいたします。）

本会議は、原則、どなたでも傍聴できます。

傍聴席は市役所4階にありますので、傍聴席入口の申込書に住所・氏名等を記入し受付箱に入れて傍聴してください。

庁舎2階ロビーや48地区コミュニティセンター等、一部の市の施設でも本会議の映像配信をしています。

### お詫びと訂正について

平成20年1月1日発行新年号の6ページに掲載しました「平成18年度各会計決算収支状況表中、水道事業（収益的収支）」に誤りがありましたので訂正し、お詫び申し上げます。

【歳出総額】

正 1,248,145千円

誤 1,284,145千円

【歳入歳出差引残額及び、実質収支】

正 138,781千円

誤 102,781千円